

住之江インクルーシブ教育支援センターのご案内

地域の特別支援教育におけるセンター的機能の役割を果たすため、地域の学校園と、連携・協働しながら、特別支援教育の推進を目指していきます。

住之江インクルーシブ教育支援センターでは、こんな活動をしています。

①個別相談の受付

- 発達に合わせた学びについて
- コミュニケーションの指導について
- SSTについて

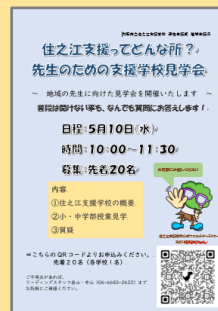
個別にアセスメントした後、支援方法を提案していきます。



④支援学校見学会

地域校の先生方が、就学への相談に心じるために「支援学校を知っておきたい!」という要望に応え、住之江支援学校の見学日を設けています。

校内を見学した後、質問にお答えしています。



②教員研修

- 「強度行動障害について」
- 「発達特性の理解について」
- 「問題行動への支援方法」

校内研修講師のご依頼をうけたまわります。



⑤支援者同士でつながる場の提供

現在は「すみのえインクルーシブカフェ」として、支援にまつわる悩みや課題を一緒に話し合う場を設けています。

通級指導教室について・不登校・障がいのある児童生徒の性教育について など



③出前授業

- 障がい理解教育
障がいの定義はICF国際生活機能分類の考え方に照らして社会参加を阻害する環境に障がいがあるということを学ぶ授業を楽しくわかりやすく行っています。



⑥センターニュースの発行

インクルーシブ教育支援センターの活動や、支援にまつわる情報を発信するニュースを作成しています。

HPへの掲載と、地域の学校園へ直接お送りしています。



強度行動障害をご存じですか？

強度行動障害とは…
自傷、他害、こだわり、もの壊し、異食、多動など、本人や周囲の暮らしに影響を及ぼす行動が、高い頻度で起こり、特別な配慮された支援が必要な状態のことです。自閉症や知的障害のある児童生徒に生じやすいと言われています。



強度行動障害は、生まれ持った障がいではなく適切なコミュニケーションが取れずに自分なりの行動で気持ちを表現し、それでも事態が改善されず、さらに激しい行動となり固着化していく状態を言います。

適切な行動を促すために、強度行動障害に特化した支援方法があります。

本校公式マスコット
緑木のみどちゃん

詳細は、
こちら
QRコードや、
住之江支援学校
HPよりご覧いただけます。



